

議会だより

No154

平成30年
1月31日発行

群馬県邑楽町議会 URL <http://www.town.ora.gunma.jp/chosei/gikai> E-mail gikai@swan.town.ora.gunma.jp



長柄幼稚園の餅つき

平成29年 12月定例会

平成29年度補正予算可決（一般会計・各特別会計）

■ 可決された議案	2～3
■ 一般質問	4～10
■ わたしのふるさと等	11～12

一般質問 7人の議員が町の考えを問う

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ・大賀孝訓議員 | ・坂井孝次議員 | ・神谷長平議員 |
| ・松島茂喜議員 | ・松村 潤議員 | ・原 義裕議員 |
| ・大野貞夫議員 | | |

動画配信を行っています

ホームページからアクセスできますので
ご覧ください。

議長年頭のあいさつ

すべての町民に慈愛を持って
心豊かな議会人に



議長 小島 幸典

明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、つつがなく新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

今年は、町制施行50周年の節目であり、また、中央公民館が完成しサービスの提供が開始される年です。

中央公民館の総事業費は、約19億5000万円、国からの補助金が約7億円、積立金が約7億円、地方債が約4億8000万円、残りが一般予算となっており、行政サービスの主たる財源は皆さまが納めた税金です。行政運営を監視する議員を選出するものも皆さまです。政治は町民が主人公であり、町の職員は町民に代わって効果的な予算執行に尽力する専門職です。

議会議員は、予算が適切に執行されているかをチェックし、時には町民に代わって行政に対して提案する代弁者であります。専門職や代弁者は、政治の主人公である町民からの厳しい目があるからこそ己を律し、職務に邁進できるものであります。ぜひ本年も、厳しくも暖かい慈愛の心を持って、町政の動向に関心を持っていただければ幸いです。

町民の皆さまにとって充実した年であることをご祈念申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。

謹んで新年のお慶びを
申し上げます

議長 小島幸典
副議長 塩井早苗

総務教育常任委員会

委員長 松村 潤

副委員長 原 義裕

委員 田部井健二

半田 晴

大賀孝訓

黒田重利

産業福祉常任委員会

委員長 瀬山 登

副委員長 坂井孝次

委員 大野貞夫

神谷長平

塩井早苗

松島茂喜

可決された議案

【専決処分の承認】

平成29年度邑楽町一般会計補正予算

9月28日衆議院解散に伴う選挙執行のため、専決処分された補正予算について承認しました。

【条例改正等】

邑楽町税条例の改正

邑楽町都市計画税条例の改正

「地方税法及び航空機燃料譲与税法の一部を改正する法律」の公布に伴い、条例の一部を改正しました。

邑楽町国民健康保険税条例の改正

国民健康保険税における基礎課税額等の賦課割合を標準化するため、税率等の見直しを図ることから条例の一部を改正しました。

邑楽町公民館使用条例等の改正

邑楽町町民運動場の設置及び管理等に関する条例の改正

施設の使用料を見直したことから、関係する各条例の一部を改正しました。

邑楽町公民館の設置及び管理に関する条例

建設中の中央公民館、邑楽町公民館及び産業研修会館について、設置及び使用料、その他管理に関する条例を制定しました。

邑楽町文化芸術振興基金条例

故猪越京子様のご遺族の篤志に基づき、町民の文化芸術の向上に資する事業を効率的かつ円滑に行うための基金条例を制定しました。

町道の路線廃止

道路としての用途を終えた町道について路線を廃止しました。

【財産の取得】

フルコンサートグラランドピアノ（スタインウェイ D274型）1台
付属品一式
取得の価格
2260万円（消費税込み）

契約の相手方
高崎市問屋町西
日本ピアノホールディング株式会社

【指定管理者の指定】

邑楽町農畜産物処理加工施設（あいあいセンタ

指定管理者
邑楽町農畜産物処理加工施設利用組合
指定の期間
平成30年4月1日から
平成33年3月31日まで

意見書

議員提案の意見書1件を可決しました。意見書は関係行政庁に提出しました。

市町村道路関係予算の確保及び道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書

提出者 黒田重利 議員
賛成者 坂井孝次 議員
大野貞夫 議員
松村 潤 議員
原 義裕 議員
瀬山 登 議員

訂正とお詫び

議会だより153号で行政不服審査会委員及び情報公開・個人情報保護審査会委員の高木祥充さんを高木祥充さんと記載してしまいました。訂正してお詫びいたします。

■平成29年度補正予算額

会 計 別	予 算 現 額	補 正 額	予 算 総 額
一 般 会 計 (第 2 号)	88億7,905万円	1,488万円	88億9,393万円
一 般 会 計 (第 3 号)	88億9,393万円	6,878万円	89億6,271万円
国民健康保険特別会計	37億5,699万円	1,322万円	37億7,021万円
後期高齢者医療特別会計	2億3,899万円	3,814万円	2億7,713万円
介護保険特別会計	20億3,735万円	1,259万円	20億4,994万円

町政を問う

一般質問

一般質問は、12月12日及び13日に行われました。質問には、7人の議員が登壇し、町の行政事務などについて執行部の考えをただし、活発な議論が行われました。

◆大賀孝訓 議員…4ページ
子育て支援について

◆坂井孝次 議員…5ページ
人口減少対策について

◆神谷長平 議員…6ページ
高齢者の運転免許証
自主返納について

◆松島茂喜 議員…7ページ
稼げる農業について

◆松村 潤 議員…8ページ
東京オリンピック、
パラリンピックに向けて

◆原 義裕 議員…9ページ
邑楽町の将来を見据えた
町づくりについて

◆大野貞夫 議員…10ページ
国民健康保険について



大賀 孝訓
議員

子育て支援について

問 義務教育は無償であるといわれているが、事実は無償ではなく各学年ごとにかなりの経費がかかる。この辺の内訳を説明いただきたい。

答 **学校教育課長** 小・中学校それぞれであるが、おおよそ入学時に小学校6万9000円、中学校20万2000円である。

問 義務教育費は無償であるといわれているが、かなりのお金がかかるのが現実である。いろいろと矛盾を感じないか。

答 **教育長** 教育基本法では、無償というものは教科書と授業料だけである。学校教育法第34条

では、有益適切な教材は使つてよいとうたつており、矛盾はしていない。

問 矛盾はないということだが、個人負担としては膨大なお金がかかる。要保護・準要保護家庭だけでなく、生活に困窮している一般家庭においても大きな負担になっている。例えば、制服等について卒業後に譲り合うなどのリサイクルについて、教育委員会は検討したことがあるのか。

答 **教育長** 個人的に譲り合うのは耳にしている。教育委員会が間に入つてということはない。検討の余地があるかと思う。

問 一般家庭の負担軽減策について、子育て支援の一環として予算的な措置を講じる必要も出てくるのでは。教育委員会としても財政当局と検討していく必要があるのではないか。

答 **教育長** 今後検討したいと思つていることは、グローバルな人材育成のために、英語検定3級費用の補助をしたいと考えている。

問 要保護・準要保護の認定がなされていない家庭でも、かなりの負担がある。一覧表の中にある教材費等についても、子育て支援の一環として若干の補助を今後とも検討

している。要保護・準要保護の認定がなされていない家庭でも、かなりの負担がある。一覧表の中にある教材費等についても、子育て支援の一環として若干の補助を今後とも検討

小・中学校入学時に必要となった経費ほか
(平成29年度町内平均、単位：円)

	小学校	中学校
ランドセル・カバン等	30,000	12,200
制服・体操着等	12,900	89,100
靴・上履き等	6,600	12,400
自転車・ヘルメット	—	42,900
雨合羽・傘	2,000	6,300
教材・その他	16,700	39,000
計	68,200	201,900
参考	修学旅行 (小6)	22,500
	スキー教室 (中2)	—
	修学旅行 (中3)	37,200
	給食費 (年額)	57,200
	45,100	55,000

※個人の選択による経費(推定)を含む。

教育委員会調べ

英語検定3級費用の補助に取り組む

答 **町長** 現在、町の児童・生徒数は約2100名である。経費負担

としていた。財政的な援助を全体的な子育て支援へと結び付けてほしい。一般家庭への就学に対する援助をもう少し拡大できないものか、検討する時期ではないのか。

となると、一覧表の中の一部ということだが、大変な額になる。町の来年度の新規事業として、英語検定3級費用の補助に取り組んでいきたい。その他のいろいろな費用については、町の方で十分検討した中で、対応できるものは検討していく。

その他の一般質問
・中央公民館の完成に向けて

一般質問



坂井 孝次
議員

人口減少対策について

問 この前、湯檜曾温泉
に行ってきた。観光
シーズンではなかつたた
めか、交通量が少なく「寂
しい町だな」と思った。
モダンな湯檜曾駅は無人
駅になっていた。東武小
泉線篠塚駅も無人駅であ
る。邑楽町が元氣のない
町にならないようにとの
思いで質問したい。町長
は以前、一般質問の中で
「邑楽町は消滅可能性都
市にならない」と答弁し
たが、その根拠は。

答 町長 女性人口の予
想減少率が50%を若
干上回っているが、町は

組織・機構改革を行い、
子ども子育てについて重
点的に取り組んでいる。
子ども支援課はその一つ
だ。子どもを産み育てや
すい環境をつくり、ファ
ミリーサポートセンター
事業などで、消滅可能性
都市にはさせないとの考
えだ。

問 「努力する」との言
葉を聞いても安心で
きない。どのような計画
で取り組むのか。

答 企画課長 町は、平
成28年3月に邑楽町
人口ビジョン総合戦略を
策定した。目標の人口は
2025年が2万500
0人、2060年が1万
8000人である。総合

戦略では、「安心して働
ける環境の創出」、「新し
い人の流れをつくる」、
「結婚・出産・子育ての
希望をかなえる」、「安心
して暮らせる魅力的な町
づくり」の4つの基本目
標を掲げている。2番目
の「新しい人の流れをつ
くる」では、5年間で転
入者と転出者を比較し、
平成31年にはプラス7人
の計画である。

問 人口減少対策で効果
を上げるためには、
情報提供の方法を今まで
と少し変える必要がある
と思う。以前、「どこど
こにお子さんが誕生され
ました。おめでとうござ
います」というのを放送

したらどうかと提案した
が、実現できていない。
広報紙や新聞等での情報
伝達力が非常に小さい。
多くの人に興味を持って
もらうためには、情報が
目の前に来るとか、聞こ
えることが大切だ。

答 企画課長 放送は、
個人情報に係る問
題なので、難しいところ
がある。

問 これからの情報揭示
は、SNSやテレビ
が主体になる。

群馬テレビも「赤
ちゃん誕生コー
ナー」を設け、
1年以内に生ま
れた赤ちゃんの
写真を募集して
いる。人口推移
に関するデータ
等が身近に感じ
られると、人口
減少対策の必要
性が確実に理解
されると思うが。

答 企画課長 今後、そ
の在り方について、
研究・検討していく。

問 一番大切なことは、
職員が町民とともに
一生懸命この問題に取り
組める組織体制を町長が
つくることではないか。

答 町長 町民の皆さ
んの意見をつぶさ
に感じ取り、それを町づ
くりで反映することは大
切なことだ。これからも
引き続き努力して行く。



各公民館で行っている「子育てひろば」



神谷 長平
議員

高齢者の運転免許証 自主返納について

問 今から19年前前の道路交通法の改正に伴い、身体機能の低下により運転しなくなった人が、自分の意思で免許証を返納できる任意の制度ができ、県内7市10町4村の自治体が返納者に独自の支援をしている。タクシー券の配布や運転経歴証明書発行手数料を助成するなど経済的支援を実施している。この制度を町長はどのように考えるか。

答 町長 免許証の返納は、自主的・任意的が大前提ではないかと思っています。

問 平成28年中に大泉警察署管内で発生した

65歳以上の高齢者の事故状況は。

答 安全安心課長 邑楽町では145件の交通事故が発生している。このうち、65歳以上が47件で32・4%、75歳以上が16件で11%となっている。邑楽郡の状況は65歳以上が30・5%、75歳以上が10・8%。邑楽町では65歳以上の事故率が高い。

問 大泉警察署管内での65歳以上の運転免許証の保有者数は。

答 安全安心課長 65歳以上の運転免許証保有者の直近の人数は1万4335人。運転免許証の自主返納者は、平成28

年中で136人、平成29年1月から10月までで153人となっている。なお、運転経歴証明書の発行数は平成28年中で103人、平成29年1月から10月までで128人になっている。

問 前年に比べ自主返納者が25人増えている状況を見ると、高齢者が事故に遭わない、生活しやすい環境を整えている状況がみえる。邑楽郡内では、邑楽町だけが支援を行っている。今後、町では65歳以上の免許証自主返納者に対する経済的な支援を行う考えがあるのか。

答 町長 自主返納者についての経済的支援は、現在のところ考えていない。

問 自分で運転ができない人もいると思う。日常生活で大変不便をきたすので、免許証を手放せない。ブレーキとアクセルを踏み間違えての高齢者の事故が多発している。町民が事故に遭わない、事故を起こさせない行政を行うべきではないのか。

答 町長 町では一定条件の高齢者や1人・2人世帯の方で、日常生活に不便をきたす方に福祉タクシー券を支給している。その条件に、自主返納のための条項を入れるかどうかは別として、十分見極める必要がある。

問 福祉タクシー推進事業実施要綱には、障害者・高齢者・その他町

長が必要と認めた者が該当になっている。65歳以上の方が自主返納した場合に、その他の項目に該当するのか、しないのか。

今後検討を要する

答 町長 福祉タクシーが前提なので、ご理解いただけたらと思う。しかし、自主返納により事故が少しでもなくなるということが大きな目的でもあり、今後検討する必要がある。

その他の一般質問
・新堀川、逆川について



一般質問



松島 茂喜
議員

稼げる農業について

問 邑楽町の農業の現状について、いくつかの分野から数値を伺う。

答 **農業振興課長** 平成22年度と平成27年度の比較になるが、販売農家中の農業就業者数は122名減で13・2%の減少。農業就業者の高齢化率は83・2%で0・1%の増。耕作放棄地は7・1ヘクタールで0・6%の増である。

問 国の補助政策は守るための補助金ではなく、育てるための投資に変化している。この状況が続けば、間違いなく邑楽町の農業が衰退するのでは明らかである。これを打開するために、町は

最初に何をするべきか。

答 **町長** 中間管理機構を通して、農地の集約やハウス栽培などの複合経営を進めていく。

問 それを否定するつもりはないが、もっと先にやるべきことがあるはずだ。それは何か。

答 **町長** 白菜のブランド化が図られたが、若い方がどういった農業を進めていくのか、意見を聞く機会をつくりたい。

問 町長、そろそろ答を出さないと時間がなくなるので、私から申し上げる。先ずやらなければならぬのは、人材の育成である。なぜなら農

業者から経営者に転換していかなければ、これからは食べていけないからである。群馬県では6次産業化チャレンジ塾を開催し、先進的な事業を行っている。町独自で人材育成に向けた事業展開をするべきだと思うが、町の考えは。

答 **町長** 若い農業就業者がどんな考えを持っているか聞きたい。

問 経営者としてやっていかなければならぬことは、若い方はみんな分かっている。しかし、そのノウハウを教えてくれるところがない。また、販路の確保もTPP11の動向によって外国に売り

込めるチャンスもある。公約に掲げたトップセールスとしての取り組み状況はどうか。

答 **町長** 現在行っていない。

問 その結果が先ほどの数字である。邑楽町の農業は稼げているのか。

答 **町長** 一部稼げる農業をやっている方もいる。

問 一部では困る。邑楽町で農業をやった稼げるといふ状況をつくっていただきたい。人材育成について具体的な事業をやっているのか。

答 **町長** 課題を見つけてその解決に向けて努力していく。

問 この時点で課題が



邑楽町にはない先進的な県事業

分かっていないのか。もう少し真剣に考えてもらいたい。農家の方は必死に汗をかいている。行政がかいている汗は冷や汗なのか。邑楽町の農業を担う青年たちに夢と希望を与えていただきたい。再度意気込みを伺う。

答 **町長** 元気の出る農業を目指して私も頑張っていく。



松村 潤
議員

東京オリンピック、 パラリンピックに向けて

問

2020年、夏の東京オリンピック開催まで1000日を切った。オリンピック開催はスポーツの振興のみならず、世界の人々と互いに理解を広げ深める友好交流の場。さらに地域経済や地域社会の活性化につながるチャンスとして期待されているが、町のこれまでの取り組みは。

答

生涯学習課長 子どもたちや町民に夢を与えられないかとの観点に立ち、県のキャンプ地誘致等検討連絡調整会議に参加し、情報収集に努めてきた。また、選手だけでなく、諸外国から訪れる観戦者、観光客等に

対して、町の子どもたちがホストとして迎え、おもてなしができるようなスキルを身に付けていただこうと、平成27年度から「おもてなしカレッジ」を開催している。今まで多くの子どもたちが参加して、ふるさと邑楽の文化や町を知るための講座を行っている。

問

今、大会成功に向け、機運を高めようと新競技の体験など各地イベントが行われ、オリンピック・パラリンピックが学校に出向いて「オリパラ教育」が本格化している。アスリートの学校訪問による選手との交流や競技の体験学習の予定

はあるのか。

答

生涯学習課長 オリリンピック経験者やメダリスト等を町にお招きし、小中学生をはじめ、町民の皆さんを対象とした実技指導や競技大会の実施を考えている。

問

オリリンピックはスポーツのみならず文化の祭典でもある。オリリンピック憲章には、オリリンピズムの根本原則に、スポーツと文化と教育の融合をうたっている。子どもたちがオリリンピックの意義や歴史を学ぶことは、生涯にわたってスポーツに親しむことや、国際的な視野を育てることにつながると思うが。

答

教育長 オリリンピックは、別名平和の祭典とも呼ばれている。多様な民族、多様な文化を持った国々が共に集い交流し、友情を深くみ連帯し、フェアプレーの精神を体现するものである。この機会に子どもたちに、邑楽町版のオリリンピック意義を小さな冊子として、親子で一緒に学べるものを作りたいと考えている。また、日本には義足は歩く義足しかなかったが、前橋市在住の方が、初めて走れる義足を開発した。実際に歩く義足と走れる義足を比べ、選手が走って見せるところがある。子どもたちにもどんなに体が不自由であっても、頑張れば何でもできるということを見せて、体験させたいと考えている。

問

オリリンピック・パラリンピックの教育が予算化されることを期待するが。

必要な所に適切に
予算を配分

答

町長 今、来年度予算の調整作業を進めている。必要な所に適切に予算が配分されるよう指示をしていきたい。

その他の一般質問

・オリジナル婚姻届、出生届について



上武洋次郎氏から町に寄贈された金メダル

一般質問



原 義裕
議員

邑楽町の将来を見据えた 町づくりについて

問 マニフェストとして、邑楽町版町づくり総合戦略を策定し、実践して活力のある町づくりを行うと言っていたが。

鋭意努力する

答 町長 少子化や町の進むべき問題等が盛り込まれている。鋭意努力していく。

問 邑楽町は太田市、館林市、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町の2市5町の中心的な位置にある。栃木県足利市や埼玉県熊谷市にも近く、国道354号により高崎市や前橋市にも約1時間で行ける。この立地

の良さをどう思うか。

答 町長 広域圏での事業は大きくなっているであろうし、連携を深めていかなければならない。広域的な事業推進が図られ、邑楽町の立ち位置の効果が発揮できる。

問 2市5町の地域的中心的で、地価もそう高くない。里山の残る自然環境を利用した住環境を整え、住民の流入を目指して、東毛圏のベッドタウンとしての町づくりという考えはどうか。

答 町長 ベッドタウンというのも一つの方法だと思う。有効活用すること、人口の移住、転入が図られる。人口は

若干減っているが、世帯数は増えており、住環境は整っている町である。

問 平成28年度は、町内イベントで約8万人の集客があった。若い町民の集客、活性化されたイベントはこれからも積極的に行う必要がある。企画課主導で横断的、効率的に情報を収集し、東毛地域及び両毛地域に向けPRする必要がある。

答 企画課長 北広場で、新たなイベントが開催されている。ここを利用し、集客が増やせれば、町のPR効果も出てくると考えている。

問 以前、町長は道の駅構想を選挙公約に掲げ、大泉町、千代田町との3町で検討すると言った。JA邑楽館林に協力を願ひ、協議を行ってきたいとのことだったが、その後の進捗状況は。

答 町長 大泉町では道の駅は必要と聞いているが、残念ながら3町では具体的に前に進んでいない。

答 農業振興課長 JA邑楽館林から、直売所等を計画したいとの相談があった。今後、場所等検討していくが、具体的には決まっていない。

問 製造業後継者育成事業や製造業向けの補助事業を聞きたい。

答 商工振興課長 若手経営者に特化した支援事業はない。小規模企業事業者には、邑楽町ぐんま新技術・新製品開発推進補助金等がある。

問 産業団地用地の開発調査を進めているが、進捗状況は。

答 都市建設課長 新産業団地の造成候補地はあるが、直ちに事業化はできない。農林調整や物件補償の課題が多く、対応が必要だ。周辺アクセス道路の検討も必要で、雨水排水の放水先は県との治水協議が必要である。



職員手づくりのイルミネーション



大野 貞夫
議員

国民健康保険について

問 国民健康保険税滞納額、減免申請者数、短期被保険者数、差し押さえ数の現状について聞きたい。

答 **税務課長** 滞納額は平成28年度末で、約2億9000万円。減免申請者は6件。短期被保険者が305世帯。滞納による差し押さえが40件である。

問 なぜこのような状態が生まっているのか。一つには、国民健康保険制度の構造的な問題があると思うが、町長の認識は。

答 **町長** 国民健康保険加入者は、自営業者、高齢者、低所得者層の占

める割合が比較的多いと思う。

問 国民健康保険の場合、他の組合健保の負担率に比べ、倍以上になつており、収納率の低下にもつながっている。こうした中、広域化がいわれているが、どう変わってくるのか。

答 **住民課長** 平成27年5月に国民健康保険法の一部が改正された。平成30年度から都道府県が財政運営の責任主体となり、市町村と連携して制度の安定化を目指していく。

問 運営主体が県になるが、市町村の実務的

なことは何も変わらない。11月に県の国民健康保険運営協議会が開かれ、国への納付金総額と市町村ごとの県への納付金の試算が示された。13市町村では、将来的には負担が増える可能性があることが分かった。制度の問題点を解消するなら、保険料は下がるべきであるが、広域化で上がると予想される市町村が出てきた。実態調査によると国民健康保険加入世帯の8割弱が、所得200万円以下となっている。負担率を考えると国民健康保険税を抑える必要があると思うが。

答 **町長** 町では将来的な医療費の抑制を踏

まえて、データヘルス事業を進めている。また、健康を維持するための三原則、食事、休憩、スポーツの問題に一元的に取り組んでいきたい。

問 80年代から国庫負担の削減が行われてきたことが、財政的な不安定さをつくり、保険税が上がっていった要因である。根本的な解決には、国の負担を増やすことを求める必要がある。今の仕組みでは、医療費が上がると国民健康保険税も上がり、いつしか加入者の負担能力を超えてしまうことになる。加入者が払えるかどうかという視点が国民健康保険税を決めるうえで必要だ。所得に対する負担割合を何%に抑えるかという目標を持ったうえで、法定外繰入額を決め、国民健康保険税を低く抑える必要があると思うが。

低く抑える
努力をしていく

答 **町長** 町の国民健康保険税率は、他の市町村よりも低くなっている。現段階では義務として低く抑える努力をしていかなければならない。





休憩室 The Lounge

三途の川



小島 道夫
(水立大黒・23区)

3年半前の3月末、仕事中に具合が悪くなり、近くの内科医院を受診したところ、脳梗塞か脳出血と診断され、館林厚生病院に搬送入院。翌日には手術を受けました。療養、リハビリも入れば6月半ばまで入院し、その間は、長男が仕事を続けてくれました。

退院後は仕事にも復帰し、長男も本来の仕事場に戻り、私も完全に復活しています。時折体調を崩しながらも2カ月一度の通院、リハビリ、そして、朝の散歩を続け体力維持に励んでいます。

記憶の中で手術後見た夢は、三途の川を渡る夢。橋を渡ろうとしている私の体に、ロープを巻き付け引き戻そうとする友人や渡し賃が足りないを集めて回る友人もいました。結局足らず、気が付いたらこの世に戻っていました。今では笑い話になり、友人たちともゴルフなどに行き、皆に感謝しながら毎日を元気に過ごしています。

議会のうごき

11月

- 15日 議会広報委員会研修
- 20日 地方自治法施行70周年記念式典
- 22日 町村議会議長会全国大会
群馬県町村議会議長会議長研修会
- 27日 群馬東部水道企業団全員協議会
- 28日 大泉町外二町環境衛生施設組合
視察研修
- 29日 議会運営委員会
- 30日 総務教育常任委員会
産業福祉常任委員会

12月

- 1日 全員協議会
- 8日 議会運営委員会
- 12日～16日
12月定例会
(本会議、議会運営委員会、各常任委
員会、全員協議会、広報委員会)
- 25日 邑楽館林医療事務組合議会
- 28日～31日
消防団歳末警戒の督励

1月

- 6日 館林地区消防組合出初め式
- 7日 成人式
- 9日 広報委員会編集会議
- 16日 新年賀詞交歓会
- 19日 広報委員会校正会議
- 31日 邑楽郡町村議会議長会臨時会

議会を傍聴しましょう

次回の定例会は

3月6日から16日を予定しています。

(開会原則、午前10時 一般質問は7日、8日を予定)

住所・名前・年齢を受付簿に書くだけでどなたでも傍聴できます。

役場庁舎1階ロビーのテレビにおいても、本会議の様態を中継していますので、お気軽にご覧ください。

議会の会議録(議事等の経過をそのまま記録したもの)は、図書館、邑楽町公民館、産業研修会館(長柄公民館)、勤労青少年ホーム(ヤングプラザ)に置いてあります。また、ホームページでも会議録全文や本会議の様子を動画配信により見ることができますので、ご覧ください。

URL <http://www.town.ora.gunma.jp/chosei/gikai>

詳しくは、議会事務局まで **88-5511(内線300)**

写真募集

邑楽町議会では、議会だよりの表紙に掲載する写真を募集しています。
邑楽町に在住・在勤であればどなたでも応募できます。
詳しくはホームページをご覧ください。皆さまの応募をお待ちしています。

ブラジルサンパウロ市

私

の故郷は、サンパウロ市。ブラジル南東に位置する都市で、サンパウロ州の州都です。ブラジルのみならず、南半球最大の巨大都市で人口は1204万人です。(うち、日系人は100万人)

大きな都市ですが、観光も盛んです。サンパウロ美術館では、西洋美術の名品を数多く収蔵しています。

イビラプエラ公園では、約

120ヘクタールの広大な敷地内に、大小の池や広大な芝生の中にさまざまな施設がちりばめられており、そのためにコンサートの会場としてもよく使われます。1990年に総合体育館で大相撲ブラジル場所が行われました。

リベルダージは、ブラジルのサンパウロ市中心地に隣接する日本人街の地区です。日系ブラジル人の約70%がサン



しよ き だ
諸貴田 ススム
(前原・4区)

パウロ市に在住していますが、有数の規模の日本人学校があります。鳥居や大阪橋、中心部にも小さな日本庭園が設置されています。

今では、すっかり懐かしいところですよ。群馬へ来て20年になり第2の故郷になりました。



おうらまち
議会だより

No
154



広大な敷地のイビラプエラ公園

編集後記

あけましておめでとうございませう。

今年の干支は戌年。犬は古くから人間と関わり、人を癒やし助け、伝説神話も多く親しみがあります。

犬も歩けば棒にあたるということわざがありますが、二つの意味を持っています。一つ目は、出しゃばると思わぬ災難に遭う余計な行動を起こすべきでないという戒め。二つ目は、じっとしていないで何でもいからやってみれば思わぬ幸運に出会うことのたとえです。

私は、災難と考えることも自ら前向きに行動し、それを乗り越え頑張ればいつか幸運につながるだろうと思っています。

今年、町では町制施行50周年の記念事業や中央公民館のオープン行事など町民の集う機会が増えます。多くの人に参加協力いただき盛り上げることで「やさしさと活気の調和した夢あふれるまち おうら」につながることを願っています。

(瀬山記)